

# Honjo Rotary Club weekly report

Rotary International District 2570 Group 4



No.54-10 第2584回 例会2016年9月15日 (木)

## 卓 話

会長 中島高夫 会長エレクト 渋澤健司  
副会長 巴 高志 野田貞之 飯塚明男 幹事 坂本雄一  
2016 ~ 17年度国際ロータリー会長 ジョン・ジャーム  
第2570地区ガバナー 前嶋修身

進行: SAA 坂本優蔵 チーフ  
ソング: それでこそロータリー

点鐘: 12:30 中島高夫 会長

### 会長の時間

中島高夫 会長



皆さんこんにちは ようこそご多用の中9月の第3例会に出席を頂き大変ありがとうございます。先週は地区青少年部門高校生社会体験活動支援委員会に出向しています、五十嵐委員長に「地区に出向して感じたこと」というテーマで卓話をして頂きました。非常に参考になることを分かりやすく話してもらいありがとうございました。又この委員会に、7年もの長きにわたって担当されてご活躍をされております。このたび 平成28年度本庄市青少年育成者等功労表彰候補者の推薦について市からの依頼があり、五十嵐委員長を推薦し、推薦書を送らせてもらいました。市民会議理事会において選考され決定するということです。

本日も先週に引き続き、ロータリー財団委員会の茂木聰委員長に卓話ををお願いしております。テーマを「ブルキナファソへの思い」ということでお話をして頂きますので宜しくお願ひ致します。

先日 薬師寺執事 大谷徹斐(おおたにてつじょう)僧侶の講話を聞くことができました。見るからに人を引きつけるオーラのある僧侶でつい聞き入ってしまいました。人間は「悟」と「迷」の中で毎日迷っています。「迷い」とは、中間地点で立ち止まって悩んでいることであり、「悟り」の上に二文字付けると非常に分かり易くなります。それは、自覚 悟であり、人間は、他人からやらされている事は心に垢が溜まってしまいます、やらされていると思いながらやっていると批判が多くなっていきます。人間は自分で決めた事は頑張ることが出来ます。しかしやる気になるスイッチを作動させるには「自覚」と「悟り」が

必要であります。だから「自覚 悟」が重要なのです。人間は、自分の夢に自分の命を使える人は幸せであります。ホンダ技研の創業者の本田宗一郎は、死の間際「人生を楽しませてくれてありがとう」と言って死んで行ったそうです。本田宗一郎は腹を括ったからこそ人生が楽しかったのです。腹を括ったからこそ「自覚 悟」ができました。自分で腹を括った事は耐えられるそうです。幸せの秘訣とは何か、「幸せの秘訣」の十か条を、読んで日常の生活に取り入れてみたらと思います。

- ①賢人・尊敬すべき人からしっかり学ぶこと。
- ②良い環境に身を置き修練を重ねる事。
- ③学びによって自分を覚悟させる事。
- ④今の自分に満足をせず探求を重ねる事。
- ⑤父母・妻子・親族を大切にする事。
- ⑥忍耐強く仕事し、自分を汚す行いは慎むこと。
- ⑦相手に対して尊敬と謙遜を忘れぬ事。
- ⑧言葉は美しく、優しく遣うこと。
- ⑨大切なものの(真理)の確認を怠らない事。
- ⑩世俗の事(比較に)自分の心を波立てぬ事。

### 幹事報告

坂本雄一 幹事



1、ロータリー囲碁同好会より

(第15回ロータリー全国囲碁大会)の案内が届きました。

開催日: 2016年10月15日

2、公益財団法人ロータリー米山記念奨学会より  
ハイライトよねやま198が届きました。

3、ロータリー学友会より

ロータリー財団100周年記念シンポジウム開催案内が届きました。

## 各委員会・地区報告



## 米山記念奨学生挨拶

## ティーシャさん



卓話 茂木 聰 ロータリー財団委員長  
テーマ ブルキナファソへの情熱（思い）



## 出席率報告

会員数	出席免除会員数	出席義務会員数	出席会員数	出席率
73名	9名	64名	30名	54.7%

## ニコニコBOX報告

「茂木聰ロータリー財団委員長 本日の卓話 よろしくお願ひします。」

中島高夫 坂本雄一 佐藤賀則 矢島淳一  
茂木 正 渋谷修身 金井福則 長谷川京子  
内野昭八郎 坂田清茂 春山茂之 五十嵐敦子  
高柳育行 戸谷清一 加藤玄静 八木茂幸  
渋澤健司

## 加藤玄静

「ロータリー米山記念奨学会の理事に就任しました。宜しくお願ひします。」

## 茂木 聰

「本日卓話をさせていただきます。よろしくお願ひいたします。」

## 次回プログラム発表

9月22日(木) 彼岸の為、休会  
9月29日(木) 第4例会 18:30~ ふじ井  
夜間例会 第1回ゴルフコンペ表彰式

## 広報雑誌委員会 山田喜一・岡崎正六・小杉公良・平野 太・藤井 仁

■例会日 毎週木曜日 12:30~13:30  
■事務所 埼玉グランドホテル本庄700号  
〒367-0041 本庄市駅南2-2-1  
TEL 0495-22-7522 FAX 0495-22-3571

■例会場 埼玉グランドホテル本庄  
Eメール honjorc@themis.ocn.ne.jp  
ホームページ <http://www.globals.jp/hp/HRotary/index.html>